



★入賞おめでとう★

野呂 彰	日本フォトコンテスト誌	2月号	モノクロ招待席	入選	(斜陽の堤)
野呂 彰	日本カメラ誌	2月号	モノクロプリント	銅賞	(夏の少年)
野呂 彰	サロンドニッコール	第175回	モノクロームの部	2席	(雑踏の女)
中村要弼	日本カメラ誌	2月号	カラー 슬라이ドの部	銀賞	(クライマックス)
中村要弼	関西クラブ対抗コンテスト	2007年	自由の部	優秀賞	(夕日を浴びて)
高田敏雄	日本フォトコンテスト誌	2月号	(夏) 腕自慢、風景	特選	(鉄橋)
棚田秀夫	四季のコンテスト	2007年	カラーの部	佳作	(夏の足音)
高橋一郎	サロンドニッコール	第175回		2席	(夏の午後)
高橋一郎	ペンタックスサロン	2007		入選	(群衆)
高橋一郎	ペンタックスファミリー	156回		準特選	(花火の夜)
岩城 治	この写真がすごい2008年度版				

朝日出版社より08年4月刊行日本カメラ07年3月号金賞「ハプニング」掲載

★入賞作品から★

日本フォトコンテスト誌 12月号

●自由作品の部 特選

「夏の通り」高山隆次
(大阪/写回くろねこ)

海岸だけではなく、その裏通りにも立派な夏物語りがあるのです。ニコンF5・AFニッコール18~35ミリ・C-PL・F8オート・エクタクロームE100VS/神戸市・8月中旬、16:00頃 [選評] ごみごみとした裏通り、夕日であろうか夏の強い日差しに照らされた家並みとネクタイに鉢巻姿の若者。これだけでもミスマッチの不思議さを感じるが、水着のしかも結構肉体的美女とあれば、頭は混乱する。状況説明のない空間は見る者に連想力を働かせるもので、作者の狙いもそこにある。なぜこんな光景が生れるのか、掃蕩めに鈍ではないが、豊雑感のある場所と白い水着のコントラストがクッキリとした作品だ。

★ 撮影会のお知らせ ★

1月9日 (水) 今宮えびす 集合場所 新今宮(JR環状線)改札口 pm1:00集合
参加者は、高山まで連絡下さい。

1月13日 (日) 寒稽古(琵琶湖) 集合場所 岩城宅 Am9:00

忘年会のお知らせ

12月16日(日)集合場所 梅田マルビル前 集合時間 pm6:20
宴会場 ちゃんとハービス大阪B II 会費4500円幹事(高橋)まで

次回例会は

1月19日(土) 菅原公民館 交流室 pm5:30~9:00